

第137号

昭和51年2月1日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

横芝町の人口と世帯

<1月1日現在>

人口 13,347人(+16)

男 6,492人(+3)

女 6,855人(+13)

世帯数 3,371(+2)

()内は前月比



横芝

広報



新春を飾る出初式

昭和五十一年の新春を飾る町消防団の出初式は、一月八日横芝中学校校庭で行われました。

式は近隣市町村、消防署など多数の来賓を招待して午前九時から盛大に行われました。今年は何年になく暖かい出初式で、参加団員は本部分団以下七分団、横中少年消防隊及び八日市場市外三町消防組合等精鋭三百余名でした。

会場にあてられた校庭の左右には消防自動車ポンプや小型動力ポンプなど各分団の誇る機動力が整然と配置され、団旗の入場、聖旨奉読と式は順次進行して、来賓多数のみままる中で点検官(町長)による人員・服装・機械器具の点検が行われましたが、人員・装備ともに良好なようでした。

続いて、火災を想定して行われるポンプ操法の演技でも小型動力四輪自動車の二部に別けて行われましたが、日頃の訓練の成果が各分団の演技に現われていました。

このあと中隊教練が行われ、更



に消防署の特別救助隊による模範演技が披露されました。特別救助隊は五十年六月、有事の際の人命救助という大きな目的を持って発足しました。このため隊員の訓練はすべてがきびしく、安全性を欠いた場合には休罰まで加えるというスパルタ教育が行われるのだからです。この日の模範演技では、一本のロープに身をまかせて、きびきびと校舎屋上の被災者の救出を行う実技が披露されました。

こうした訓練の結果、消防署管内の昨年の救助出動では六名の貴重な生命を救出したそうです。

このあと消防団員全員による分列行進が行われました。ひき続いて、永年消防団員として、職務に精励された方々、あるいは消防活動の協力者に県知事・消防協会・横芝町長・町消防団長等から表彰状や感謝状が贈られ、五十一年の新春を飾った出初式も盛会のうちに幕を閉じました。